

<東アジア文化都市 2017 京都関連事業>

朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会 2017 京都大会の開催について

入場無料

今年は、徳川2代将軍秀忠と朝鮮通信使との京都・伏見城での国書交換から400周年に当たります。また、現在、朝鮮通信使関連資料のユネスコ記憶遺産への登録申請がされており、今年中に登録決定がなされるか、注目が集まっています。

朝鮮通信使の話題が盛り上がる中、以下のとおり「朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会2017京都大会」を開催しますので、お知らせします。

(1日目)日時：11月18日(土)開演 14:00(終演 17:00)

場所：ロームシアター京都 サウスホール

事前申込要

- ・開会行事（京都堀川音楽高校生によるピアノ連弾など）
- ・基調講演「朝鮮通信使と京都～日韓関係の未来～」
（講師：仲尾宏 京都造形芸術大学 歴史遺産学科 客員教授）
- ・京都堀川音楽高校生による合唱（全国交流大会歌「AGAIN」など）
- ・創作舞踊劇「朝鮮通信使が京都にやってきた」



(2日目)日時：11月19日(日) 10:00～16:00

場所：kokoka 京都市国際交流会館

- ・朝鮮通信使再現行列（ロームスクエアでのパフォーマンスあり！）
※岡崎周辺を行進します。
- ・屋台の出店，日韓茶会，日韓文化公演，韓国伝統遊びコーナー
- ・朝鮮通信使パネル展（14日（火）～19日（日））
- ・朝鮮通信使ゆかりのまちポスター展（期間同じ）



1日目の申込方法

<定員 300名> 申込期間：10月6日(金)～11月6日(月)

電話，FAX，メールで，京都いつでもコールへお申込みください。お申込みの際には，郵便番号，住所，電話番号，氏名（ふりがな）（*グループの場合5名まで）をお伝えください。受付期間終了後，順次，参加票を送付します。当日は参加票を持参の上，御来場ください。

【いつでもコール】 TEL:075-661-3755 FAX:075-661-5855

ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

主催：京都市，朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会2017京都大会実行委員会（構成団体：京都市，在日本大韓国民団京都府地方本部，京都日韓親善協会，（公社）京都青年会議所，韓国京都青年会議所，（公財）京都市国際交流協会）

（裏面あり）

朝鮮通信使とは？

江戸時代に徳川将軍からの招きに応じて、当時の朝鮮国王は「朝鮮通信使」と呼ぶ使節団を送ってきました。使節団は正使、副使をはじめとする外交官が国王の徳川将軍宛の国書をたずさえ、また数々の特産品の高麗人参、駿馬、鷹などの土産も同時にもたらししました。日本からも、徳川将軍からの国書が一行に託されました。国書の内容は、互いの国の安寧と双方が「信義」を交わす間柄の交際を続けようというものでした。この関係が1607年から1811年まで、12回続きました。あわせて、この使節団の随員と日本の儒学者、画家、医師などが対馬から江戸までの各地で交流しました。そのときに交わされた漢詩文や書画、遺品が沿道の各地に今も残されています。

通信使が往来した約200年間は両国の関係は大きな紛争もなく、たがいの国情や文化をよく知る「誠信」の交流が続き、東アジアの平和に寄与したのです。

